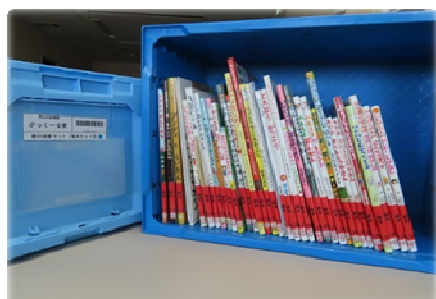




スペシャルおはなし会（読書週間）



プチコーン（子育て応援バッグ）



ぶっくーる便（学校への貸出セット）



「高校生の紹介本」展示の様子

発行 令和7年3月
編集 帯広市教育委員会
(生涯学習部 生涯学習文化室 図書館)
〒080-0012
北海道帯広市西2条南14丁目3番地
電話番号：0155-22-4700

第五期 帯広市 子どもの読書活動推進計画

令和7年度～令和11年度

概要版



この計画は、「自主的な読書活動を推進することにより、
子どもの豊かな心を育成します」を基本理念とし、家庭、
地域、学校などの関係機関等が連携・協力し、帯広市の
子どもの自主的な読書活動の推進に取り組むための方向
を示すものです。

帯広市教育委員会

基本方針

①子どもの読書活動の機会の提供

家庭、地域、学校など、それぞれが担う役割を果たせるよう、横断的に相互の連携・協力をはかり、発達段階ごとの特徴を踏まえながら、子どもの読書活動の機会の提供に取り組めます。

②子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備

読書が身近なものとなるよう、図書館や学校図書館の資料の充実をはかるとともに、関係機関、民間団体等が緊密に連携・協力しながら、子どもの読書活動を推進するための読書環境整備に取り組めます。

今のおびひろっ子の読書の状況って？

第四期計画（令和2年度～令和6年度）における現状と課題

【現状】

- 家庭で読書をする小学生が以前より減少傾向。
- 電子図書館により、いつでも簡単に電子書籍が読める。
- 本が好きな子どもと、本に馴染みのない子どもの二極化。

【課題】

- 子どもや保護者への効果的な情報発信。
- 紙媒体の本と電子書籍のそれぞれの利点を活かした取り組み。
- 図書館への来館を促す工夫や環境整備。

発達段階に応じた取り組みにより、自主的に読書に親しむ習慣が身に付くよう、子どもの読書活動を推進します。



- おはなし会
- 健診での絵本配布
- 発達段階に応じたブックリスト



幼児

- おはなし会
- 乳幼児健診での情報提供
- 子育て応援バッグの貸出



小学生

- おはなし会
- 家読（うちどく）の取り組み
- とかちジュニア文芸の作品募集
- 学校への図書セット配送



中学生

- 家読（うちどく）の取り組み
- とかちジュニア文芸の作品募集
- 中高生向けブックリスト



高校生

- 高校生のおすすめ図書の展示
- 高校生によるおはなし会
- 中高生向けブックリスト

おおむね18歳

赤ちゃん 0歳

第五期計画の新しい取り組みをピックアップ！

●来館を促す取り組み●

ふだん読書の習慣がなかったり、図書館に馴染みのない子どもや保護者にも、来館を促し図書館を身近に感じてもらう取り組みを行います。

また、保護者がアクセスしやすい情報発信につとめます。

●電子媒体の活用●

貸出や返却が容易な電子書籍を整備し、学校や家庭でいつでも気軽に読書ができる環境づくりを行います。

また、イベント参加の申込みなどを電子媒体により行えるよう利便性の向上につとめます。

目標の概要

	基準年度の状況		取組目標 (令和11年度)
① 読書が好きな子どもの割合	小学生	69.2%	↑ いずれも増加
	中学生	71.8%	
② 学校の授業時間以外に、平日一日当たり10分以上読書をする子どもの割合	小学生	54.2%	↑ いずれも増加
	中学生	52.0%	
③ 1か月に1冊も本を読まない子どもの割合	小学生	16.7%	↓ いずれも減少
	中学生	22.9%	

計画の詳しい内容は、こちらをご覧ください ⇒

